会津若松市政だより

発行所
福島県会津若松市栄町
会津若松市役所
編集兼発行人　小林藤作
定価　5.00
10月号

人口動態

（10月1日現在）

世帯数	19,195	(	0)
現在人口	98,062	(—	22)
男	46,883	(—	11)
女	51,179	(—	11)

（9月中）

出生	133	死亡	66
転入	250	転出	339
婚姻	49	離婚	7

市議会9月定例会

一般会計 予算2,400万円余追加

九月定例議会に提出された案件は、一般会計に二千四百九十余万円を追加する予算案を始めとし、昭和三十一年度の決算或は条例の改正等二十六件であり、決算等の議案を議会の閉会中の付託審査として残された外は、予算の一部を減額修正され其の他の諸案件はほとんど原案通り議決を見ました。その議決案件の主なる内容は次の通りであります。

（議会事務局）

大戸中学校の増築など 追加予算の主な内容

歳出面に追加計上されました予算の内容は、事業費面においては、市庁舎増築、学校増築並びに道路舗装が主体をなすもので、その他は産業に對する振興費或は行事費等がその主なものであります。

▼市庁舎増築年度繰上充当追加分　一千万円
▼大戸中学校増築費　百八十余万円
▼道路舗装費等　百三十余万円
▼農協再建費　六十余万円
▼国土調査費　五十三万余円
▼二幣地線林道費　三十三万余円
▼戊辰戦役九十年祭費　百十五万余円

市有林野條例設定 国有林を拂下げ造林経営

将来の大計に備える為、年々植林の計画に力を注いで来ましたが、近く国有林の払下げ見通しがつきましたので、市においては植林並びにその管理規定を設け大巾な造林経営方針を樹立することに決定しました。

小田垣地域と市営プール方面 水道施設の充実 建議案として小田垣住宅地域及び市営プール方面に對する水道施設の充実方についての建議案が議会に提出され、これを採りあげられることになり実現を計るように議決されました。

請願　市民から九月定例議会に提出された請願は、〝二中・永和小学校〟改築促進方並びに〝門田小・町中〟一部改修及び屋体新築方の要望であり、何れも市定されました。

会津若松市議会議員に当選

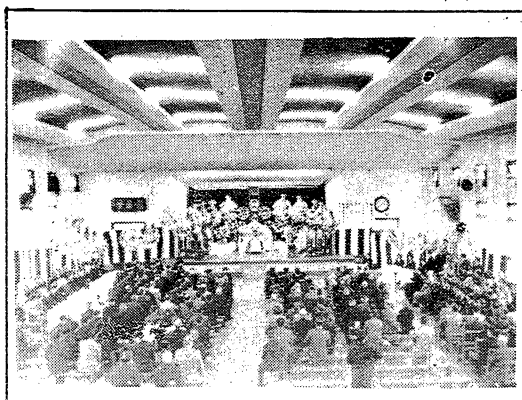
昭和三十二年三月十二日
市議会商工農林委員長
昭和三十二年六月
県営会津競輪運営協議会委員　（写真は議会葬）

牧入役 鈴木英一郎氏任期満了退任

牧入役鈴木英一郎氏は九月二十九日をもって任期満了となり退任されました。

鈴木英一郎氏の経歴

昭和二十七年五月十七日　若松市財務課長に就任
昭和二十七年九月二十五日　兼ねて若松市固定資産評価員に就任
昭和二十八年九月三十日　収入役に就任
昭和二十九年十月十一日　兼ねて若松市近接村合併事務局次長に就任
昭和三十一年九月一日　会津若松市農業改良事業融資保証審査委員会委員に就任
昭和三十二年九月二十九日　任期満了退職



急施臨時議会 競輪場の移設と 故菊地議員の議會葬

九月十四日急施臨時議会が招集され、多年懸案となっておりました〝会津競輪場〟移設積立金六千余万円をもって小田垣地内競技場南側に移設することに決定されました。目下工事中でありますが、新競輪場は新らしい計画により中央に児童遊園地としてプールを併設し、市民に開放することになっております。なお鶴ケ城跡本丸の復旧も併せて今年から工事にかゝります。

なお、この急施臨時議会開会中において、競輪問題を所管する〝議会商工農林委員会の委員長の重職にある議員菊地宝氏は、病軀を推して本問題の審議に当られ、議場で、脳出血を起され、不幸にして遂に死亡されました。これがため議会は、その功労に對し議会葬をもって祀遇することになりました。

故菊地宝 議員略歴

昭和三十年四月三十日

〝豊作に感謝する〟 農業祭來月二十三・四日に開催

来る十一月二十三、二十四日の二日間、第二中学校外二カ所で市は農業祭を開催することになりました。

例年農業共進会として行って来ましたが、本年度は幸い好天候に恵まれました丹精をこめて作り上げた優秀な農業関係品を一堂に集め、これを観賞していただき又今後の農業技術改善の参考とし、更に一カ年の勤労を感謝し本市農業振興を図りたいと思います。

主なる行事内容は次の通りであります。

一、式典
収穫感謝祭の式典を挙行私共の生命の糧である五穀の稔りを感謝し、併せて農業の繁栄を祈念致します。

二、農業共進会
(一)農産物品評会
市内一般に亘って優秀な農産物と工芸品その他を多数出品展示し各農家の皆さんが春以来丹精をこめて作り上げた優秀な農業関係品を一堂に集め、これを観賞していただき又今後の農業技術改善の参考とし、更に一カ年の勤労を感謝し本市農業振興を図りたいと思います。

主なる行事内容は次の通りであります。

一、式典
収穫感謝祭の式典を挙行私共の生命の糧である五穀の稔りを感謝し、併せて農業の繁栄を祈念致します。

二、農業共進会
(一)農産物品評会
市内一般に亘って優秀な農産物と工芸品その他を多数出品展示し

全山百八の真は
林有国その貌と

〝国保実施についての懇談会〟

本市においては社会福祉並に市政だより等によつ政策の一環として国民健康保険の内容も充分御理解されている事と存じますが、なお趣旨の徹底をはかるため、市では来月の上旬各町内毎に懇談会を開催する予定であります。

一般の方々はもちろん、他の健康保険に加入されていらっしゃる人も、そろって御出席下さいます様お願い致します。（保健衛生課）

そこで既に新聞やラジオ

被保険者の調査

国民健康保険の全市実施に先立ち、昨年調査致しました「被保険者資格調査」は、その後相当の移動が生じたため、あらためてこの十一月一日現在で再調査することになりました。一人も漏れなく記入して各区長さんに提出下さいます様お願い致します。

道更生の者害障覚視

塩原光明寮々生募集

眼の不自由な方のために国立塩原光明寮では、その補導をするため、今年も次によって募集致します。

御希望の方はお申込み下さい。

一、募集人員　六十名
二、入寮資格
1、旧制小学校高等科卒業者、旧制中学校二年修了者又は新制中学校を卒業と同等以上の学力があると認められる者
2、満十八才以上の視覚障害による身体障害者手帳を有する者、又はこれを受けることの出来る者
三、修業年限
あんま科　二年
あんま、はり、きゅう科　五年
四、出願期限＝昭和三十二年十月一日より昭和三十三年二月末日まで
尚、詳細については会津若松市福祉事務所（電話二四四八番）身体障害者係迄御連絡下さい。（福祉事務所）

年末の資金のお手配は出来ましたか？

小企業の中みなさん

国民金融公庫

貸付の種類は一般中小企業者に對する普通貸付と国又は地方庁の恩給を担保として融通する恩給担保貸付その他に分れて居ります。

普通貸付は個人企業の場合は五十万円迄、法人（株式会社、合資会社、合名会社、有限会社等）の場合は二百万円迄、返済は大体二十五カ月から三十カ月程度の月賦償還で利息は月利八厘（日歩二銭六厘）後どりですから残高が減るに従って利息も減る様になって居り担保は原則として要りません。

恩給担保貸付は国や県の恩給又は扶助料等を担保として最高限度恩給年額の二年半分迄、但し事業資金の場合二十万円迄、消費資金（生活費、結婚費、その他）の場合は十万円迄を貸付けて居り、利息は月五厘（日歩一銭六厘）で借りた方の代りに公庫が受領することになって居ります。

問合せ先　会津若松市七日町一七四
（元鈴豊商店跡）
国民金融公庫会津若松支所
電話三一二〇・三一二一番

なお、九月末現在における普通貸付の業種別の貸出残高は次の通りです。

一、普通貸付
第三・四半期新規貸付資金　九千八百万円
第三・四半期回収金から運用しうる資金　二千五百万円
合計　一億一千三百万円

二、恩給担保貸付
第三・四半期新規貸付資金　八百万円
第三・四半期中回収金から運用しうる資金　三百五十万円
合計　一千百五十万円

信用保証協会の保証による年末融資

昭和三十二年度中小企業年末保証融資は昨年度より三千万円増枠され、三億五千万円と決定致しました。左記要領に依り実施することになりましたので御遠慮なく御利用下さい。

1、申込受付期間
自昭和三十二年十一月　一日
至昭和三十二年十二月十四日

2、申込受付場所
協力金融機関
福島県信用保証協会若松支部（商工会館二階TEL・一五二一）

3、使途　年末に必要な増加運転資金

4、貸付金額
一申込人について五十万円以内

5、貸付期間　九十日以内

今年も九、十月と数えてまいりますと、もう年末もすぐそこまで迫って来ております。毎年歳の暮れになるとお金が非常に忙しくなってまいりますが、もうその手配はお済みでしょうか。

市では銀行や一般金融機関からの融資を受けることの出来ない市民の方々のために次の金融機関の御利用をおすゝめ致します。

詳しいことは市商工観光課又は各機関におたづね下さい。

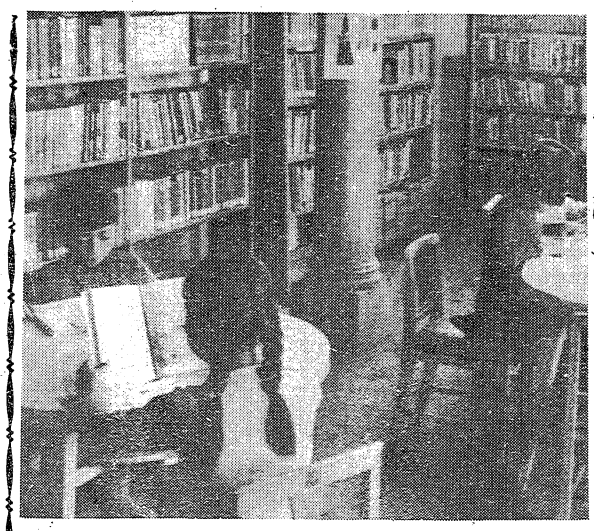
（商工観光課）

書に親しむ

読書週間

ことしは第十一回目の読書週間に当りますが、文化の日の前後一週間ずつおこなわれることになりました。文化が進めば進むほど読書も大切になってまいります。この機会に本を作った人たちに感謝するとともに、あらためて読書の意義、人生の尊さなどを深く考え、正しく発言し、正しく行動することのできる人間を自分自らが教育していきたいと思います。

市民の皆さんも積極的に読書週間に参加され、役に立つ行事にして下さるようおすすめします。次に週間行事及び図書館の内容を御説明申上げます。



読書週間行事

▽巡回文庫モデルケース
——期間中——
▽第二回郷土の名所旧蹟についての詩文募集
高、中、小校生より（各学校で夫々先生より連絡があります）
△読書会の会員の座談会「子供の道徳教育について」
▽古文書研究会
十一月五、六、七日
講師　東京都徳川林政史研究所員　所三男氏
福島県教育委員会社会教育主事、梅宮茂氏
▽LPコンサート
十一月九日、午後七時より、於図書館
曲目は邦楽を予定しています。
▽その他
一、二行事を予定しています

図書館を利用しましょう

そこで読書に最も関係の深い図書館について申上げてみましょう。

図書館は何をする所でしょうか？

物を調べたり、学生が学習する所であるばかりでなく図書館は、皆さんの知りたいこと、調べたいこと、一口に言ってあなたの求めに応じて奉仕するところです。生活、職業、教養、娯楽と直接役立つように努めております。

利用の手順

▽開館時間
午前八時半より午後五時迄、毎週火、木曜は午後八時半迄
▽休館日
毎週月曜日と日曜日の午後及び毎月末日
▽曝書期
九、十月中の二週間及び年末年始

館内の仕組

㈠母と子のへや
子供たちは、学校で過す時間より家庭で過す時間が多いのですから、この時間を上手につかうことは大切であり子供の成育に大きな役割を演じます。
図書館ではこれらの子供たちのために設けたのがこの部屋です。
児童読みもの、少年少女雑誌、学習書など約二千冊あります。
㈡一般並に学生閲覧室
ここでは館内でお読みになる方、お宅に持ってお帰りになる方の御世話をしています。適当な読みものや、調べものの御相談について、係が説明申上げることになっています。
大体一回三十冊程度、三週間以上の期間で本をとりかえることになっています。
この外、郷土資料室や新料」といって幻灯機、紙芝居があり、毎月LPレコード・コンサートをいたしております。
図書館には約五万冊の本があり、うち六千冊は自由に手にとって見ることが出来る仕組になっております。

貸出文庫

なんと言っても手近かに図書があることは便利なことです。直接本館に来ていただけない方々のために、グループ単位に貸出を致しております。

その他

なお、ほかに「視聴覚資

空中ケーブル開通一周年記念
作品コンクール入選決る！

空中ケーブル開通一周年記念の行事の一つと致しまして、小中学生による図画、作文のコンクールを開催致しましたが、図画が三十一点、作文が四十点の応募がありました。審査の結果、図画の部では鶴城小学校二年生の五十嵐敬二君、作文の部では行仁小学校五年生の眞壁知子さんがそれぞれ市長賞を獲得したほか、別記の通りの入賞者が決りました。なお、次に眞壁さんの作文を御紹介致します。

ケーブルカーの思い出

行仁小学校五の一　眞壁　知子

きょ年の秋の天気のよい日曜日父と兄と妹と私で、まちにまったケーブルカーのりに東山へ行った。東山につくと同時にケーブルカーの走っている所が見え始めた。うれしくなって、飛んだり父の手をひっぱったりした。

まもなくして駅についた。新しく出来たケーブルカーは、ひこうきのように空中を走るので、まるで、夢の世界を見ているようだ。

少したって、朝ぎりが来た。みんなならんだ。このケーブルカーには、二十人のられるそうだ。私たちはあんがい前にのられた。

動きだした時、なんだかこわいようなうれしいような気がした。なんだか飛行機にのっている見たいだ。

私は、あちらこちらをきょろきょろ見た。きれいな景色だ。下を見た時少しこわかった。車掌さんが、美しい声で、次のことを説明してくれた。このケーブルカーには、二十人のられて、山上駅まで約五分でつく。このケーブルカーを作るために、かかったお金は、約五千万円で、工事の期間が約一年だそうだ。駅から山上駅までの長さが、約千メートルで、山上駅の高さが約四百メートルだ。車掌さんの話をきいたらなんだか少しこわくなった。鉄とうの所で、夕ぎりとすれちがった。車掌さんは、又、「はるか下の方に見えますのが、会津若松でございます。」と言った。

私は、車掌さんの言った所を見た。はるかに会津若松市が見える。車掌さんはなおも「松林にかこまれている建物が、お薬園でございます。」と言って説明してくれた。その内ケーブルカーが、山上駅についた。駅には、すずしい風が吹いてくる。駅前広場には、大きな望遠鏡が置いてあった。望遠鏡を見ようと思ったが人がいっぱい列をつくっていたので、見るのをやめたのは残念だった。

ケーブルカーはとても楽しかった。この次は、月夜の晩にケーブルカーにのって、電灯にかがやく会津若松市の夜の景色を見たいと思いながらバスにのって家に帰った。

◇図画の部

市長賞	鶴城小二	五十嵐敬二
所長賞	鶴城小二	森田ひろ子
銅賞	行仁小五	伊藤　咲子
銅賞	行仁小五	堤内　久之
銅賞	鶴城小二	山口　勝一
銅賞	鶴城小六	歌川　忠一
銅賞	四中三	金田　敦子
銅賞	行仁小五	眞壁　知子
所長賞	鶴城小六	大塚　優
金賞	鶴城小六	加藤　健男
銀賞	行仁小六	山口　智光
銅賞	行仁小六	井上　淳子
銅賞	神指小四	岩沢スエ子
銅賞	鶴城小二	古川　裕子
銅賞	鶴城小五	鈴木　啓司
銅賞	行仁小六	松本　雅子
銅賞	行仁小六	江藤はるみ

◇作文の部

市長賞	行仁小五	眞壁　知子
所長賞	鶴城小六	大塚　優
金賞	鶴城小六	加藤　健男
銀賞	行仁小六	山口　智光
銅賞	行仁小六	井上　淳子
銅賞	四中三	金田　敦子

応募総数31点、入賞10点
応募総数40点、入賞10点

これからはやるジフテリヤ
赤ちゃんに予防接種を

流行期をひかえて恐ろしいジフテリヤから可愛いお子さんを守るため、次によって予防接種を実施致しますから必ずお受け下さい。

× × ×

一受けなければならない者
(1)昭和三十二年三月まで

に生れた者でこの予防接種を受けたことのない乳幼児
(2)来年四月小学校へ入学する者

二、接種日時
第二回接種日
十一月七日八日
第三回接種日
十一月二十五日二十六日
午後一時より三時まで
(第一回は二十二・三日に行われました)

三、接種場所
物江医院（栄町一丁目）
小林医院（馬場二ノ堅）
星医院（紺屋町）浜崎医院（桂林寺町）加藤医院（川原町）

四、接種料金
(1)初回免疫（右日割の間隔を以て三回注射を受けて完了します）
毎回　十五円
(2)追加免疫「初回免疫を三回受けて完了した者は一回接種で完了します）接種料　金十五円
料金は接種場に於て納入して下さい。

五、注意事項
(1)生活困窮者には料金の免除が出来ますから福祉事務所の証明を御持参下さい
(2)疾病その他の事故のある方は市保健衛生課より痘予証をお受け下さい。
(3)接種完了の証明を致しますから予防接種手帳を御持参下さい。

定期百日ぜき予防接種

一、受けなければならない者
(1)昭和三十二年六月まで

昭和三十二年市営住宅の申込みは八月号において募集致しましたが、申込者五百八十七名の中、公開抽せんの結果、佐藤仁さんなど五十名の方の入居が決定致しました。

簡易耐火ブロック平屋建
佐藤仁、遠藤胤次、木村宣之助、斎藤稔、大谷賢二、岩佐勝次、井上芳男、鈴木一雄、渡部正郎、石垣潔一、渡部恒男、高橋庄三郎、大掘鉄夫、山崎栄三、三星昭光、河原田洋一、渡辺進六、関井良助、松本シヅ子、内山統治、室井甲子蔵、松崎喜一郎、田代政敏、大島喜四郎、山田勝雄、小出衛小塩時雄、須佐稔、目黒美知子、黒沢広

佐藤仁さんなど五十名
市営住宅入居者決る

永井イチヨ、諸橋スズイ
木造一戸建
管井善久、板橋俊雄、田沢耕吉、渡部政喜、吉田

萬七
木造二戸建
山内良雄、管野喜一、庭山俊雄、芳賀利馬、小林英雄、柏木泰次郎、福島春美、畑三義、久保内英安

申込総数五八七名

公民館から

LPコンサート

10月27日夜7時　於日本間
シベリウス特集　＝参加自由＝

10月23～27日　於鈴利漆器店（公通公社前）
第三回　**白友会美術展**
＝入場無料＝
◎地方の芸術を育てましょう

11月17日夜6時半　於ザベリオ
弦楽と合唱の夕　**市民音楽会**
入場料　一般　50円　学生　30円

10月26日午後1時　於本来会
俳句大会　主宰　加藤秋邨先生
全会津俳句大会
参加自由　会費　50円

育てましょう子供会

内郷市から視察

十月九日、内郷市より大挙約四十名が本市青少年指導の状況を視察に来若、特に子供会育成について市教委から説明、懇談を少年の家で行い多大の感銘を与えた。

子供会の表彰と顕彰

十一月三日文化の日をトして、市内優良子供会の表彰と子供会を指導する熱心な人々を顕彰することになりました。
詳細は各区長さんに文書が参って居ります。

子供会育成責任者研修会

十月十五日夜日本間で子供会育成責任者の研修が行われ、参会者七十五名、非常に熱心な研修で、時間をもっと多くとって月一回ずつ実施するよう要望が出たり、大きな効果をあげた。

お知らせ

日雇労働者健康保険事務を従来鶴ケ丘会津寮管理事務所の隣室を使用して居りましたが、十月九日失業対策事業現場事務所移転と同時に、本庁二階工務課内に移転しましたのでお知らせ致します。
（工務課）

軟式庭球大会

日時
昭和三十二年十一月三日午前九時
会場　市営庭球場
申込場所
会津若松市教育委員会
申込締切
昭和三十二年十月二十八日厳守のこと
会津駅伝競走
期日
昭和三十二年十一月九日
事務局保健体育課
申込場所
会津若松市教育委員会
事務局保健体育課内
会津駅伝係
参加料
参加章代として一チーム七百円を申込と同時に納入のこと

庭球大会と駅伝競走

コース
若松―塩川―喜多方―坂下―高田―本郷―若松
申込期日
十月三十一日必着のこと